



しなの町 議会だより

No. 163

平成30年7月31日号

第21回 長野県アコーディオンフェスティバル



第415回定例会

6月会議

5・6・7月会議概要	2～4ページ
賛否一覧表	5ページ
一般質問	6～10ページ
こちら編集部	11ページ
全員協議会だより	12～13ページ
ぎかい活動365日	14～15ページ
わたしの出番・一茶と俳句	16ページ

天に響け!! 「童話館でアコーディオン フェスティバル」

財産の取得

5月会議

スクールバスの更新を可決

第415回定例会5月会議・6月会議

第415回定例会5月会議が5月22日の1日のみの日程で、また、6月会議が6月4日から15日までの12日間の会議期間で再開されました。

5月会議では、平成29年度一般会計ほか各会計の専決処分報告と財産の取得案件2件が審議されました。

6月会議では、30年度一般会計ほか各会計補正予算案と、財産の取得案件等、町長提出案件11件のほかに、請願5件や議員発議による意見書案2件など、計18件が審議されました。なお、一般質問は10名が行ない、町政を質しました。

5月会議 財産の取得

○住民福祉課

油圧ショベル
樹形最終処分場配備
取得金額
1510万円



「長い間お疲れさまでした」更新されるスクールバス

○教育委員会
スクールバス
29人乗り中型バス
取得金額
711万円

専決処分の報告

条例改正

信濃町税条例等の一部を改正する条例

○所得税法の改定と、たばこの区分の変更に
関する法律の改定な
どによる条例改正。

信濃町国民健康保険税率
例の一部を改正する条例

○国民健康保険税の一世
帯あたりの納税限度
額を54万円から58万
円に引き上げるため
の条例改正。

補正予算

5月会議では、29年度
一般会計ほか各特別会
計・企業会計について、
年度末における各会計
間の繰り出し額等が確
定したことによる、専決
処分の報告が行なわれ
ました。

6月会議 財産の貸付

行政財産の使用料の減免

○教育委員会が所管
する黒姫高原の土地
(9800㎡)を、「黒
姫高原ブランド倶楽部」
に貸し出す際に、使用
料の減免を行なうもの。
普通財産の貸付料の減免
○町総務課が所管す
る黒姫高原の土地
(4530㎡)を、「黒
姫高原ブランド倶楽
部」に貸付ける際に、
貸付料の減免を行な
うもの。

一般会計補正予算

29年度一般会計補正 (第12号) 9030万円の減	
歳入 主なもの	
○地方交付税	2404万円の減
○国庫支出金	411万円の増
○財産収入	497万円の増
○繰入金	7700万円の減
歳出 主なもの	
○総務費	1700万円の増
○基金積立金	1021万円の減
バス運行事業	
※補正後の合計予算 58億1320万円	
※1万円未満は四捨五入	

○民生費	
介護保険事業特別会計	繰入金 538万円の減
○商工観光費	産業連携・経済循環促進事業 1091万円の減
○土木費	道路橋梁維持修繕事業 2874万円の減
	社会資本整備総合交付金事業 440万円の減
	下水道事業特別会計繰入金 400万円の減
※補正後の合計予算 58億1320万円	
※1万円未満は四捨五入	

補正予算

6月会議では、平成30
年度一般会計補正予算(第
2号・第3号)ほか各会
計の補正予算案が審議さ
れ、すべて可決されました。

このうち、一般会計第
2号補正予算では、人件
費補正のほか、道路修繕
費や農林関係の災害復旧
費の増額補正が、第3号
補正では「ACE健康ポ

財産の取得

○建設水道課

ロータリ除雪車
1.5m級小型ロータリ
取得金額
2614万円

イント事業」の講演会業
務委託費や、小中学校の
プールろ過装置の修繕費
などが盛り込まれました。

請願

激論・7名が討論に立つ

は、地域住民の願いを反
映したもので、賛成すべ
きものです。
生活費も含めて保障さ
れる必要があり賛成し
ます。

地域高校の「30人規模学
級」を求める請願
〈請願者〉
信濃町教職員組合
代表者 勝山あけみ
紹介議員 伊藤 博美
(賛成多数で採択)

「教育費無償化」の前進
を求める請願
〈請願者〉
信濃町教職員組合
代表者 勝山あけみ
紹介議員 永原 和男
(賛成少数で不採択)

「ゆきとどいた教育」の
前進を求める請願
〈請願者〉
信濃町教職員組合
代表者 勝山あけみ
紹介議員 青柳 秀吉
片野 良之
(賛成少数で不採択)

賛成討論 片野 良之議員

2013年までに県
の取り組みにより、県内
の小学校・中学校は35人
学級が実現しました。し
かし高校においては40人
規模学級のままとなって
います。
児童生徒への対応の多
様化が重要な課題となっ
ており、高校は義務教育
ではありませんが、生徒
への対応の多様化の必要
性は変わりません。
県で実施された小・中
学校までの取り組みを、
高校レベルまで広げても
らいたいというこの請願

賛成討論 伊藤 博美議員

民主党政権下で実現
した、公立高校授業料無
償化は、安倍政権により
廃止となりました。
教育は憲法26条で教
育を受ける機会は等しく
保障され、25条では国の
義務とあります。更に、
子どもの権利条約では、
子どもの固有の権利とあ
ります。
所得制限の導入は、憲
法にも、子どもの権利
条約にも違反するもの
です。
教育に必要な費用が、

反対討論 佐藤 武雄議員

地方自治体によって
は、少人数学級や複数担
任制などを導入する傾
向も見受けられます。し
かし、以前にも私が討論
した様に40人、50人学級
また、それ以上の人数の
方が学習能力が上がる
という報告もあります。
したがって、これらが教
育上どの程度効果があ
るかは検証されていま
せん。現在少子化により
児童生徒の減少が年々
進む中、余剰教員の職域

6月会議

町有地の貸付

黒姫高原 ドッグランの入り込みに期待！

～ 10名が一般質問に～

一般会計補正予算

30年度一般会計補正 (第2号) 814万円の増	
歳入 主なもの	
○県支出金	245万円の増
○基金繰入金	100万円の減
○町債	630万円の増 ほか
歳出 主なもの	
○土木費	道路橋梁維持修繕事業 779万円の増
○災害復旧費	町単災害復旧事業(林業) 249万円の増 ほか
※1万円未満は四捨五入	

30年度一般会計補正 (第3号) 200万円の増	
歳入	○基金繰入金 200万円の増
歳出 主なもの	
○衛生費	ACE健康ポイント事業 財源の変更
○土木費	下水道事業特別会計 繰入金 160万円の増 ほか
※補正後の合計予算 57億8527万円	
※1万円未満は四捨五入	

(4)

を維持しようとする教職員側の要求がこの様な請願項目1・2になっている事は明白です。以上の論拠をもちまして反対討論とします。

賛成討論 伊藤 博美議員

全国の子どもたちが平等で、質の高い教育環境のもと、のびのびと学習と身体づくりができる施設を国の責任で計画的に前進させ、平等、公平に保障されるべきです。

この実現に取り組むのは国の義務であり、子どもたちの固有の権利でもあります。

学習に対する意欲の高まりや、教職員が子どもと向き合う時間が増えて、充実した学校生活を送れることを期待します。

「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書

〈請願者〉
信濃町教職員組合
代表者 勝山あけみ

紹介議員 青柳 秀吉
片野 良之
(賛成少数で不採択)

反対討論 佐藤 武雄議員

義務教育費国庫負担は、教員の人件費負担です。義務教育学校の人件費全てを地方が負担する結果、富裕県と財政的に苦しい県との間で教育条件に格差が生じます。義務教育費国庫負担法第一条には、国が必要な経費を負担し、教育の機会均等とその水準の維持向上を図るとあり、文科省・中教審は廃止に強く反対しています。また、教職員組合にしても道徳教育、歴史教科見直し、歴史認識、いじめ問題などには目もくれません。自分達の保身だけを考えている請願に反対します。

賛成討論 永原 和男議員
平成31年度の予算編成に向けて、政府等に義務教育費の国の負担率を2分の1に還元して欲しいとの請願です。



義務教育費の無償化は、憲法26条に規定されている原則です。国が進めている義務教育費負担率の削減は、保護者や町の負担を増大させています。横川町長は、保護者負担の軽減を目的に、町独自の軽減を先行しています。その財源は約700万円の町費と承認しています。おおいに評価しています。国庫負担率の還元は、町の負担軽減が可能となるものです。

生活保護基準引き下げの中止を求める意見書採択についての請願
〈請願者〉
長野地区社会保障推進協議会
会長 花岡 邦明
紹介議員 青柳 秀吉
片野 良之
(賛成多数で採択)

賛成討論 永原 和男議員

厚生労働省は、生活保護の基準引き下げを計画しています。引き下げの根拠は、第1十分位に属する皆さんの所得との比較です。この世帯の所得は、134万円です。みなさん、134万円の所得で世帯が生活するということはどのような生活状況か、推察いただけることと思います。生活保護費の引下げは、保育料や税金、そして公共料金の引き上げにも影響します。よって生活保護の基準引き下げの中止を求める請願に賛成します。

議員発議

生活保護基準引き下げの中止を求める意見書
提出者 酒井 聡
(可決)

速報 7月会議

第415回定例会7月会議

第415回定例会7月会議が、7月3日の1日のみの日程で、再開されました。7月会議では、総合会館改修に関する工事契約の締結案件が審議されました。

工事契約の締結

○総合会館改修工事

(建築主体・電気設備工事)

契約金額 9331万円

※トイレ・給排水等機械設備工事は別途発注されたため、この契約には含まれていません。



「いよいよリフォーム工事へ」総合会館

(5)

第415回定例会 5月会議・6月会議・7月会議 議員・議案ごと賛否一覧表



○賛成●反対／病欠・公務出張等により欠席・議決に不参加 {議長は議決に参加しない (-)}

Table with columns for session (5月, 6月, 7月), proposal number, content, decision, and member votes (小林幸雄, 青柳秀吉, 湊喜一, 森山の実, 永原和男, 佐藤武雄, 酒井聡, 石川広之, 伊藤博美, 佐藤博一, 片野良之, 外合孝司, 審議結果).

特定空き家の指定・除去の計画は

建設水道課長

「マニュアルの作成中です」

質問 空き家対策を施さなかつた場合、15年後は3軒に1軒が空き家になるとされています。

町長 当町の空き家の実態は、信濃町では現在257軒を空き家として把握しています。

質問 そのうち、特定空き家について、指定から除去に至るまでの計画は。

建設水道課長 長野地域版の判断基準が3月に取りまとめられ、現在は、信濃町版マニュアルの作成中です。今年度は、協議会を2



酒井 聡 議員



こうなる前の対策を

回ほど開催する計画です。質問 空き家の防犯対策についての実態は。総務課長 交番を中心として地域の皆さんに浸透を図っているところです。質問 また、災害時の被害状況の確認は。総務課長 地域防災計画に基づいて班を編成して把握に努めます。

質問 町の空き家バンクの登録件数と、実績は。総務課長 登録件数は、166件で、現在の残りが19件あり、29年度から現在までの契約成立件数は27件です。質問 空き家のリフォーム支援について、所有者の子や孫が対象外です。その方々が町外から移住がしやすい環境づくりとして、何らかの補助制度を設定しては。町長 まず、現行の制度がなじんでいるか検証しながら、場合によってはそのような考え方も取り入れる時代になったのかなとも思います。



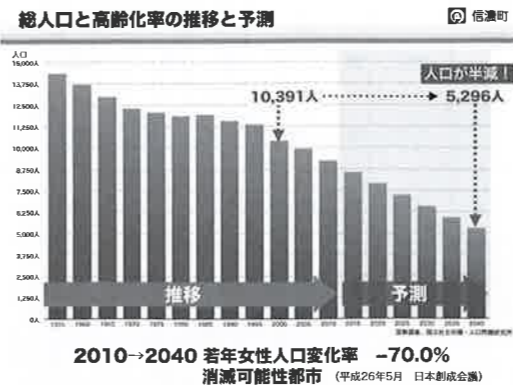
外谷 孝司 議員

秋の町長選について 町長の思いは

町長「再出馬をします」

質問 聞きます!!

質問 今年11月の町長選について、町長の思いを聞かせて下さい。町長 平成26年11月就任後3年と6ヶ月、信頼と活力ある町づくりのスタートを元に、町政運営に努力をし取りくんできました。また道半ば、まいた種がしっかりと実をつけるまで一層の努力をしたいと思っています。町民のみなさんが更に安心して確かな暮らしができる町づくりをめざして、再出馬をさせていただく決意を申し上げます。質問 農業生産人口減少について産業観光課長は、どのように考えていますか。産業観光課長 この10年で農家戸数230戸、農業従事者400人以上も減少しています。その原因は農業従事者の高齢化や後継者不足であります。現在担い手の確保、育成のため、数々の事業



や補助事業を取り入れていきます。また、新規就農者に対しても、所得の面など補助金や営農指導を行なっています。質問 町の人口減少について、町はどのような対策を考えていますか。総務課長 今年から結婚の補助や婚活の取り組み、またACE健康ポイント事業など人口減少対策を行なっています。さらに国庫補助事業を活用したり、地方創生拠点交付金や、ふるさとテレワーク事業などさまざまな事業に取り組んでいます。

一般質問

病院を建設すると 言わない理由は

町長「理由はまったくありません」



森山 木の実 議員

質問 3月に「病院建設はするのですか」と聞いたら「公約なので建設は進めます」との答弁でした。もう一度聞きます。病院は建設するのですか。町長 建設を進めますというのには建設を目標に進めているということです。質問 建設するのかと

聞いても建設するとおっしゃらない理由は何ですか。町長 理由はまったくありません。建設を進めますということですから。質問 大事なものは、物ごとを決めていくプロセスと住民への説明だと思ふのですが、それがほとんどない。何の説明もなしに「進めます」とか「検討します」とか言われても住民にはわかりません。プロジェクトチームのこともいくつか質問しましたが、つまり何も決まっていけない、住民には何も説明できない、そういう解釈でいいですね。

基本構想策定の時期は議論していますか。町長 策定の時期等々についての指示までにはまだ至っていません。

ALS患者の介護時間の根拠は 質問 筋萎縮性側索硬化症(ALS)の患者さん

が、命の危険を避けるため1日24時間の介護を申請しています。新聞には「町は24時間は必要ないと判断した」とありましたが、その根拠は。住民福祉課長 患者さんからの申請書などを踏まえ、会議などで相談する中で決定しました。質問 つまり患者さん本人の状況を見たわけではないのですか。最低でも3時間、患者さんの状況を見てから決めて下さい。

一般ズバリ!



佐藤 武雄 議員

行政側と町民の関係性は

町長「意見を頂戴し 行政執行が基本」

質問 行政サービスとは言っても、住民の課題すべてはできません。行政側と町民の関係性は。町長 自治法に則り住民の様々な意見を頂戴し、行政執行する事が大きな基本線です。教育行政について 質問 道徳教育が始まる事についての考えは。教育長 特別な教科という位置づけです。道徳という徳目を子供達が身につけます。質問 国語教育は深みのある人間育成には、重要と考えるが認識は。教育長 毎朝10分間全校一斉に読書をし、また本の読み聞かせ等を日課にして、本に親しみ言語を大事にしていく、そこで成長の糧を見出ししていく現状認識を持っています。

維持管理は 質問 昨年10月の豪雨災害の復旧の進捗状況は。産業観光課長 林道・農道関係につきましては、14箇所です。土砂崩落、路肩損壊、倒木等が有りました。新年度5月末までに13箇所復旧しております。残り1箇所は8月竣工予定です。建設水道課長 河川・道路12箇所が被災しました。いずれも3月末までに復旧完了しました。質問 雪解け増水により準用河川、内の巻川の石積み護岸崩壊の状況把握と対処計画は。建設水道課長 昔からの石積みで徐々に崩れている箇所が多数あるのは確認してあります。湧水期など検討しながら修繕を進めていきます。質問 除雪業務の今後の契約と除雪協力会からの要望などの把握は。建設水道課長 早い時期に発注し、要望等改善可能なものは対応します。



道徳中学校 始まる「徳目」を身につける教育

道路損傷等の 通報システムの導入を

町長「将来的には 検討の材料に」

検討の材料に

終活の推進を

質問 通報システムは、スマートフォンで写真を撮り、役場に送信することで、位置情報も入っており、いち早く損傷箇所を特定でき、対応できるシステムです。

質問 周辺自治体でも終活を推進し、エンディングノートを書くことを推奨し、住民からの好評を受けています。

住民福祉課長 現在、町では、介護リフレッシュ事業等で、町独自ではなく、市販のエンディングノートを利用して、終活の学習をしています。

町長 現状、損傷箇所の通報には、町民のマンパワーを借りています。将来的には、検討の材料になるかと思っています。教育長 通学路安全推進会議の中で、提案を検討します。

水源保護区の明示を

質問 水道水源は、条例、規則で保護区域を制定しているが、現地での区域明示がない。看板等設置すべきではありませんか。

建設水道課長 20箇所の水源があり、保護区を持つ水源は、鬼の釜水源だけで、71万平米と広大です。全体を囲うのは難しいが、看板等の表示は検討してまいります。



エンディングノート
「(公) 全国国民健康保険診察施設協議会」

公約実現の取り組みは

町長「真摯に取り組んで きました」

質問 公約実現の取り組みは、町民の理解が得られていますか。

町長 真摯に取り組んできました。理解が得られているかは、来るべき審判にお願ひします。

質問 移住定住促進事業の状況はどうですか。

総務課長 20代から60代まで、3名が活動しています。大きな目標は、そこに住んでいただきたいと思っています。今後も計画していきます。

住宅リフォーム 事業について



幅広い年代の利用がある移住体験施設

質問 地域おこし協力隊は、今後も継続していきますか。

町長 3名が活動しています。大きな目標は、そこに住んでいただきたいと思っています。今後も計画していきます。

質問 移住された方の感想は聞いていますか。

総務課長 満足はいただいていると思います。

制度の活用実態はどうですか。

建設水道課長 昨年度での7年間で交付件数615件、交付額は1億1773万円、工事費が8億3712万円余りです。

質問 町事業者の93%は小規模の企業です。町の経済活性化事業であり、住民の居住環境向上の事業でもあります。2回目の利用や、業務の幅を広げるなど、制度変更が必要ではないでしょうか。

町長 具体的には検討していません。制度のあり方を含めて進めていきます。

人口減少に対する 町の取り組みについて

町長「最重要課題として 進めていく」

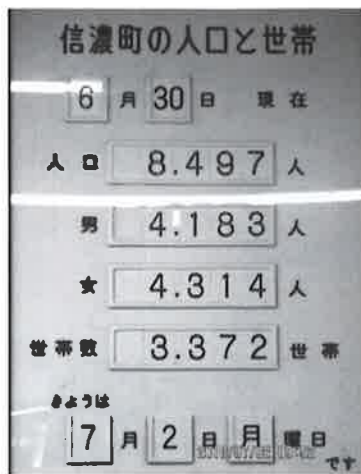


片野 良之 議員

質問 信濃町の人口動態ですがここ数年の減少率のまま推移すれば5年後には7800人を下回ると予測されます。これまでの町の取り組みや対策と効果の検証はされていますか。

町長 町の将来に向けて最重要課題としての位置

質問 新たな取り組みなどありますが、町内にある観光や農業・商業への行政としてテコ入れがこれまで以上に必要になるのではと考えますが、町長、町創生事業も含めて積極的に算入も含めて



信濃町の人口

6月30日現在
人口 8,497人
男 4,183人
女 4,314人
性比率 3.372
7月2日

障がい者支援の 拡充について

質問 横川町長は2期目を目指して立候補を表明されましたが、これまで通りの福祉や介護・医療における施策を継続し、更に発展させる決意がありますか。

町長 国が大きな舵を切った部分を丸ごと抱える訳にはいかないが、できる限り大きな意味から、対応していく必要があるかなと思っております。

災害復旧時の 怪我等へ対する 補償について

補償について

質問 町や消防団より依頼されている怪我等は補償されるが、自発的な活動は対象外との町は認識で宜しいですか。

町長 今の法律を含めての解釈としては、今の考え方かなと思います。

野尻湖トライアスロンの 意義と展望は

町長「継続に意義、 時代と共にある」



佐藤 博一 議員

質問 大会の意義と将来の展望は。

町長 継続に意義があり、時代と共にあります。

質問 道路の改良は。

町長 県を通し国に計画を上げ、採択されたのでできるだけ早くの成就という思いです。

旧古間支館 木造校舎について

木造校舎について

質問 利用検討委員会の提言書についての考えは。

教育長 文化的価値はあるので後世に残したい旨、町部局にかつて伝え



旧古間支館木造校舎

た。現状はできる範囲での維持です。

町長 重い課題であり、残し方も将来を見据えて今の管理をしつかりやる。

職員の働き方 改革について

質問 人事評価制度は機能していますか。

総務課長 28年から運用し、能力・業績評価を行ない、達成度も評価している。

質問 この制度を活用する上で、職員のモチベーションは上がっていますか。

副町長 上がってきていると感じています。

町は商標を 持っていますか

町長

「3件ほど登録しています」

質問 町は商標を持っているとのことですが、商標についての町の見解は、どのようなものですか。

町長 町でも、癒しの森ひととき、一茶さんなど3件の商標登録をしています。

質問 町で持っている商標は一般的なものですが、よそからの問い合わせはあるのですか。
産業観光課長 一つの商標については、1類から45類まで分類がされています。町は、その一部だけを登録しています。例えば「癒しの森事業」と

しては、他市町村でも使用することはできません。分類し登録した範囲でしか独占的な利用ができない状況です。
問い合わせは、町にはありません。
質問 信濃町の地名、名称、使われている言葉が登録されているかどうか検索し、対応していただけますか。
産業観光課長 町でもどのようなものが商標登録されているか、確認してみたいと思っています。

一般質問



石川 広之 議員

商品、サービスを他の会社のもものと区別し、消費者の信用を積み重ねることにより、商標そのものの信頼、安心して買えるといったブランドイメージに繋がっているのではないのでしょうか。
大事な分野かと思っています。



信濃町の持っている商標です

国保の世帯主9割 給付を公約しますか

町長 「いろんな方の声もお聞きし対応したい」



永原 和男 議員

質問 町民のみならずが、町長選挙に関心を寄せている3点について伺います。国保の世帯主9割給付を公約しますか。
町長 いろんな方の声もお聞きし対応したい。
質問 国保世帯の現状をどう認識していますか。
町長 一般的に所得は多くないと承知してい

ます。
質問 信濃町の国保世帯の平均所得は。
住民福祉課長 65万6千円です。
質問 3月の一般質問で、所得に占める国保税の割合が13・2%と答弁を得ています。所得が65万6千円ですと、9万円近い国保税です。国保世帯主9割給付を公約しますか。
町長 いろいろな方面のご意見を頂戴しながら最終判断をしていく。

ごみ直接搬入について

質問 来年3月からは長野市の焼却施設に直接搬入するように指導されています。事業者は不便になると心配しています。
町長 それぞれの分野、



ごみ直接搬入
事業者不便の解消を

分野の皆さん方に、ご理解いただくような手続きをしている。
質問 事業者の合意は得られていますか。
住民福祉課長 事業者の方へ、合意を求めたり会議をしたことはございません。
質問 町長答弁と事務局答弁が不一致です。
町長 努力させていた

病院建設について

質問 住民合意の形成が1丁目1番地。病院建設までの道すじは。
町長 事務的な検討結果をふまえて進めたい。
質問 アンケートの実施を考えていますか。
町長 ご意見をどういう形で聞くか、考えていかなきゃいけない。

議会だより

こちら編集部

広報調査特別委員会

私たち議会だよりの編集部は、議会の情報を皆さんにわかりやすく伝え、皆さんの声を紙面に反映するという方針で編集しています。

しかし、皆さんの感想を聞くと、「読みやすさ」「わかりやすさ」「住民とのつながり」の点でまだまだ足りないところが多くあることに気づかされます。

そのような課題を持ちつつ、編集委員2名が7月12日東京で開催された議会広報クリニックに行ってきました。

これまでもクリニックで指摘を受けて少しずつ改善してきたと自負していますが、今回も講師の先生からはいくつか指摘を受けました。他の自治体への指摘も参考に、もっと「読まれる」議会だよりを目指します。

指摘されたこと（ほんの一部ですが）



最近はスマホで写真を撮ることもありますが、やはり一眼レフがよい。



PR（パブリック・リレーション）が「広報」と和訳されてお知らせの意味が強くなったが、本来は相手（住民）との関係性を示す「広聴」（広く意見や要望を聴く）の意味もある。
広聴は議会活動につながっていく。広報広聴と議会活動が連鎖していくことで、地域の人に関心を持ってもらうようにする。



条例は、それを制定または改正することで、住民にとって何がよくなるのかを書くときよい。

余白には意味がある。「字が多すぎるから」でもなく「余った白」でもない。余白があるから生きることがある。

議会だよりの感想、ご意見などぜひお寄せ下さい。

電話：026-255-2212 Fax：026-255-3081
または、議員に伝えて下さるのも大歓迎です。



総合会館改修工事が始まりました

3月22日開催の全協

教育委員会からの説明のあった主な改修内容

- ・屋根の張替
- ・外壁の補修
- ・エレベーターの入替
- ・トイレの洋式化
- ・調理室の給排水管の敷設
- ・1階教室の天井の張替
- ・LED化
- ・小中大会議室の天井内装張替

5月22日の全協

主な質疑から

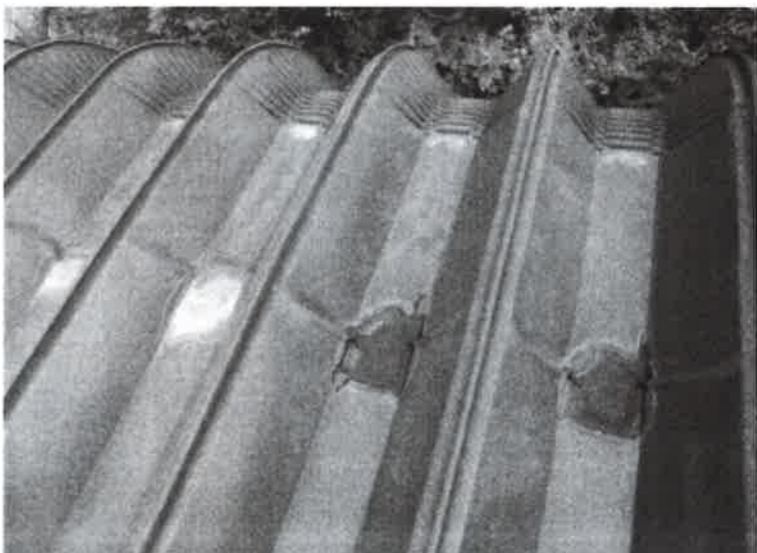
問 2階大ホールは冷房できますか。

答 信濃町の気候を考えれば、暑い期間は約1ヶ月です。窓を開ければ涼しい風が入るので冷房工事は行ないません。

問 網戸は設置しますか。

答 設置したいと思いません。

問 予算が2億円程ある。新築する計画はないのですか。暖房について真剣に考えてもら



屋根の腐食が雨もりの原因

いた。

答 暖房の工事と音響設備の工事は、約900万円かけて行ないます。

問 工事中は、どの施設を代わりに利用できるのですか。

答 総合会館周辺の皆さんから、歩いて行ける場所を確保してほしいという声をいただいています。そこで、一茶記念館

の2階と、柏原区のコミュニティセンターをお借りする計画です。

改修工事請負契約の締結 全会一致で可決

総合会館改修工事の入札が、平成30年6月19日に行なわれました。8社による一般競争入札の結果、株式会社北條組が、9331万円で落札しました。

地方自治法と町条例は、議会の議決に付すべき契約は、予定価格5000万円以上の工事の請負と定めています。

7月3日に再開した7月会議では、落札率60・54%について審議の結果、総合会館の改修工事請負契約の締結について可決しました。

なお、トイレ・給排水設備などの工事は、分離発注され黒姫ホームサービス株式会社が落札しました。



漏水による1階教室の天井

全員協議会だより

古間・黒姫駅ホーム改修工事スタート

6月11日開催の全協

古間・黒姫駅ホームのかさあげ工事が、年内完成をめざし始まります。

6月11日の全員協議会での主な質疑から

問 ホームの点字ブロックは、最新型の点字ブロックですか。

答 国交省のバリアフリー整備ガイドラインに基づいて設計しています。

問 新型車両への更新に8年間を要することですが、周知をしっかりとってください。

答 国の予算ではつきりしない面もあるので、周知は努力します。

問 しのの鉄道の車両が、2両編成になるから2両分のかさあげを行なうということですか。

答 今の状況では、2両編成分のかさあげを行なう計画です。

問 しのの鉄道は、沿線住民の要望を聞く姿勢があるのですか。

答 しのの鉄道が、沿線住民の要望を聞くということは聞いていません。

問 既決予算の範囲で工事ができるのですか。

答 予算の範囲内で工事ができます。予算がさらに増えることはありません。



古間駅における段差



黒姫駅における段差



〈事業の概要〉

古間・黒姫駅のホームをおよそ18cmかさあげし、列車乗降時の段差を解消する。

なお、しのの鉄道で車両の更新計画があるため、更新車両の乗降口の高さに合わせて工事します。

〈事業費及び負担割合〉

工事費の負担割合はつぎのとおりです。

国	3300万円
しのの鉄道	3300万円
県	1653万円
町	1653万円

〈町の財源内訳〉

過疎対策事業債

ぎかい活動365日

(4月から6月までの主なもの)



信濃小中学校を見学

5月10、11日、姉妹都市の流山市議会の表敬訪問がありました。当町の議員との交流会のほか、信濃小中学校、地域交流施設、一茶記念館など、信濃町の教育施設を見学しました。

5月5日、第17回全国小中学生俳句大会表彰式が行なわれ、議員も出席しました。



表彰式でのあいさつ



議場を見学



育成会議総会

6月23日、信濃町青少年育成町民会議総会が開かれました。副会長は信濃町議会の小林議長が務め、会計監査は社会文教常任委員会の酒井委員長が務めました。

青少年育成町民会議総会の後、生涯学習フェスティバルが開かれました。今年の講演は、日本野菜ソムリエ協会・野菜ソムリエプロ、食生活アドバイザーなど幅広い活動をしておられる綿貫みどりさんを講師に、料理の写真の上手な撮り方、音楽の話などを聞かせていただきました。



地域野菜の魅力とは

6月2日の人権フォーラムでは、事業報告・計画に続いて、飯綱町阿弥陀寺住職の久遠肇志さんの講演がありました。久遠さんは、サクセス奏者でもあります。合間に演奏をまじえながらの「ともに生きる社会〜私の歩む道〜」と題した話を聞きました。



ともに生きる優しい社会を

委員会の活動

社会文教常任委員会

6月14日、特別養護老人福祉施設「おらが庵」と、社会福祉法人「おらが会」に対する所管事務調査を行いました。
今年度、当委員会では、町内各所の福祉施設の現状を把握し、今後の提言の材料とすることとしました。
町内唯一の特別養護老人福祉施設である「おらが庵」では、入所されている皆さんの表情も穏やかで、職員の皆さんもいきいきと仕事をされていました。
施設内と、ユニット増床予定地の工事現場を見学した後、理事長・施設長さんたちと懇談会を行いました。
懇談では、介護スタッフの募集には大変ご苦労されていることや、入所者の皆さんに対する気配りなど、現場ならではの声を伺うことができました。



おらが会の皆さんと懇談会

増床工事が進むおらが庵

総務産業常任委員会

当委員会では、今年度の町長への政策提言に向けて、委員会への所管における課題を、過去の一般質問や請願・陳情などからピックアップし、研究調査することとしました。
6月、7月に開いた委員会で、調査事項として、町内の酪農、打刃物といった伝統産業に
加え、フォレストスタイルしなのやテレワーク事業のような新しい事業が挙げられました。
また、信濃町は北信地域の11市町村で構成する「県特別豪雪地帯指定市町村議会協議会」に参加していますが、当委員会でも要望事項をまとめる予定です。

広報調査特別委員会

この議会だよりを編集している広報調査特別委員会は、各定例会を終了後すぐに編集作業を始めます。議会は、予算や条例を「決める」機関ですから、その審査などの内容が皆さんに伝わるよう、話し合いながら進めています。



ただいま編集集中



電車とホームの段差を計測中

6月19日、飯山市議会の一般質問を見学しました。



飯山市役所にて

編集後記

「平成」という時代も残り1年を切りました。それなのに！桜前線、梅雨入り、梅雨明け、「半端ない」速さで季節が移っています。暦と季節が一致しません。このままでいくと、冬はいつ来てしまうのでしょうか。
つい先日、クリーニングから帰ってきた冬物を片付けながら、そう思っています。(ま)

こんにちは

でばん わたしの出番です

佐野珠子さんと、松本益雄さんの登場です。



幸せな勘違い

野尻 佐野 珠子さん

私が信濃町と出会ったのは2014年8月。当時は大阪に住んでおり、白馬に山登りに行くのに「ゲストハウスLAMP」に一泊。あまりに土地勘がないまま行ったこの行動が人生を大きく変えたと思っ

ています。長野に移住して3年。今は「ゲストハウスLAMP」で働きながら、野尻湖から見る景色、美味しい水、空気、きれいで大きな空を日常として見る事ができる事、また、温かい町の人たちや家族のような存在のスタッフと過ごせる日々に幸せを感じ

ています。

この町の素晴らしさをより多くの人に知ってもらおう為、LAMPではスタッフが誰よりも野尻湖の四季を楽しみ、SNSで発信していくことを心掛けています。おかげ様でたくさんの方に来てもらうことが出来ており、普段お世話になってるこの町への恩返しに少しでもなれていければ嬉しいです。



最近の世の中を憂う

北信 松本 益雄さん

もう四十年前も前、初めて地域の総代を務め、その後八十二歳の時にまた総代になりました。

以前は酪農をやっていたんですが、今はやめて、新聞をゆつくり読む時間もできました。目についた記事を切り抜き、少しず

つ読む日々です。

それにしても、最近の世の中は腑に落ちないことが実に多いと思います。

国会は重要な事を審議決定すべきなのに、加計・森友問題に終始し、間もなく一年半になります。報道によれば、官僚は忠

誠心から付度して文書を改ざん、発覚すると処分される。なんと理不尽なことか。

秋には総裁選があります。議員の多くが総理の三選を支持と伝えられますが、私はこれは世論との乖離だと思っています。

与党の先生方、初心に帰り、滅私奉公に徹して頂きたい。真つ当な政治を確認して九十歳を迎えたい。

一茶と俳句

湖に尻を吹かせて蟬の鳴き 七番日記

文化九(一八一三)年 五十歳

この年、一茶が柏原に帰ったのは十一月。この句は野尻湖でなく他の湖か、或いは思い出の発句かと思う。

梅雨明け近くひぐらしが、初鳴きするのを聴く。遠くの声に耳をそばだて聴く。信濃町にもようやく夏が来た思いがする。

ひぐらしは、早朝と夕方に鳴く。油蟬も同じころから鳴く。みんなは、少し遅れて鳴きだす。

一茶の詠んだ蟬は、尻を吹かせて鳴くとよく観察している。ひぐらしは、遠く近くで交互に鳴くくらいしか、私は思っていない。

蟬は夏に木立などに産卵し、秋か春に幼虫にかえり、地下にもぐり木の根から汁をとり6・7年間地下で生き7年目の夏の夕方に土から出て木や草にのぼり、つぎの朝までに羽化する。寿命は一ヶ月位と短い。鳴くのは雄のみ。

竹内 恒男 抄出



昭和59年 建立 野尻湖支館

湖に尻を吹かせて蟬の鳴き